

熱のVoice ①

強みホルダー編

東京臨海熱供給株式会社
台場管理事務所長

山口 孝司



「20年以上の業務経験に、現場の意見を組み合わせることで、プラントの省エネ化・安全操業に大きな成果をあげる」

主なお仕事の内容を教えてください。

山口 当社には東京臨海部の台場、有明、青海の3地区にプラントがあります。ここでの安定供給、安全操業のための設備運転、維持管理が私の主要業務です。お客さまとの信頼関係の醸成を第一に、突発的な支障等が発生した際には現場への急行等迅速対応を心掛けているほか、年2回の情報交換会、プラント見学会も開催しています。また、運転、修繕、大規模設備工事は外注していますので、外注先との日頃の情報交換、意見調整にも努めています。

お仕事に活かされているあなたの強みや特徴を教えてください。

山口 20年以上にわたる熱供給プラント勤務によって得られた知識、経験と人脈です。例えば、各協力企業の強み、弱みをよく理解しています。先年、年末に導管の腐食が発見された時、年末休暇中でしたが、対応可能な企業にすみやかに協力要請をすることができ、年内に対策を講

ずることができました。

また、設備の老朽度は経験上、稼働状況で判別できるため、詳細検査なしでも設備更新時期の判定ができます。例えば、冷凍機の更新工事計画の際に、他工事と施工時期が

重複するため実施反対意見もあったものの、能力劣化の状況から判断し更新を優先しました。

お仕事の楽しさ、やりがいなどを伺わせて下さい。

山口 自身の知識・経験を業務に活かして運用方法の改善などを計画・実施し、予想通りあるいは予想以上の成果を得られた時には、喜びを感じます。また、委託先の運転員の皆さんとの議論も大変楽しいです。運転員の中には自発的に運転状況を調査・分析し、省エネなどに生かそうとする人もいて新鮮です。そうしたことを自分の知識、経験と組み合わせることで、省エネ化、安全操業に



運転員の方たちと議論する山口氏

相当な成果があったと思います。

今後の目標をお聞かせ下さい。

山口 当社プラントも竣工後23年目を迎え、更新工事を展開していく中で、新技術を導入した設備改善を行ない、運転員の人たちと一緒に使い勝手の良いプラントを整備していくことにより自分の培ってきた知識・経験を若い人たちに伝承させていくことが私の今後の目標です。

山口 孝司氏 (Yamaguchi Takashi) 略歴

1972年4月東京ガス(株)入社。幕張、芝浦各プラントで計12年勤務。2007年当社入社。青海南、有明南、台場プラントで計10年勤務。豊富な業務経験を生かし、プラントの指導的立場に立つ。2015年(一社)日本熱供給事業協会において功労表彰を受けた。

(取材：柳川 裕幸 広報委員)